

# 施設概要

所在地・沿革 . . . . . 10  
甲府市住吉校舎 . . . . . 11  
中央市旧校舎 . . . . . 13  
中央市現校舎 . . . . . 16



## 所在地

〒409-3834

山梨県中央市今福 1029 番地 1

電話 055-273-4078 FAX 055-273-4009

E-mail shobo-gk@pref.yamanashi.lg.jp

ホームページ URL <http://www.pref.yamanashi.jp/shobo-gk/index.html>

## 沿革

- 昭和 23 年 県地方課で消防職員及び消防団員の教育訓練を実施
- 昭和 29 年 「山梨県消防訓練所設置条例」(山梨県条例第 10 号)を制定
- 昭和 40 年 「山梨県消防学校設置条例」(山梨県条例第 9 号)を制定し、山梨県消防学校を甲府市住吉二丁目に開校(同年 4 月)
- 昭和 43 年 県消防防災課の新設に伴い、消防業務が県地方課から移管
- 昭和 47 年 宿泊施設を設置
- 昭和 50 年 中央市(旧中巨摩郡田富町)今福 991 番地に移転(同年 8 月)
- 昭和 55 年 屋内訓練場竣工
- 昭和 62 年 放水訓練場竣工
- 平成 4 年 寮室改修
- 平成 6 年 救急資器材庫竣工
- 平成 11 年 第 3 車庫竣工
- 平成 19 年 仮設寮棟竣工
- 平成 27 年 現消防学校主要教育訓練施設竣工(同年 3 月 23 日)
- 平成 28 年 グラウンド・外構工事竣工(同年 3 月)



甲府市住吉校舎

1 施設（昭和40年から昭和50年7月まで使用）



校舎



訓練塔実験教室

2 所在地

甲府市住吉二丁目1番17号

3 敷地・建物面積等

(1) 敷地 5,521 m<sup>2</sup>

(2) 主要建物

ア 校舎（鉄筋コンクリート造2階建て）

(ア) 建築面積 516 m<sup>2</sup>

(イ) 延べ床面積 1,052.85 m<sup>2</sup>

イ 訓練塔実験教室（鉄筋コンクリート造2階建て 一部4階建て）

(ア) 建築面積 61.52 m<sup>2</sup>

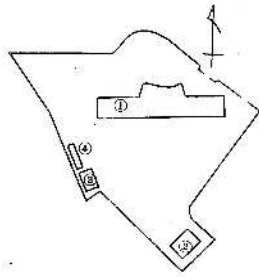
(イ) 延べ床面積 203.4 m<sup>2</sup>

(3) 施設内容

1階 516 m <sup>2</sup>	収容人員	2階 486 m <sup>2</sup>	収容人員
校長・所長室	120人	第1教室	60人
講師室		第2教室	40人
事務室		第1演習室	18人
講堂		第2演習室	18人
宿直室		特別教室	25人
庁務員室		図書室	40人
その他		その他	

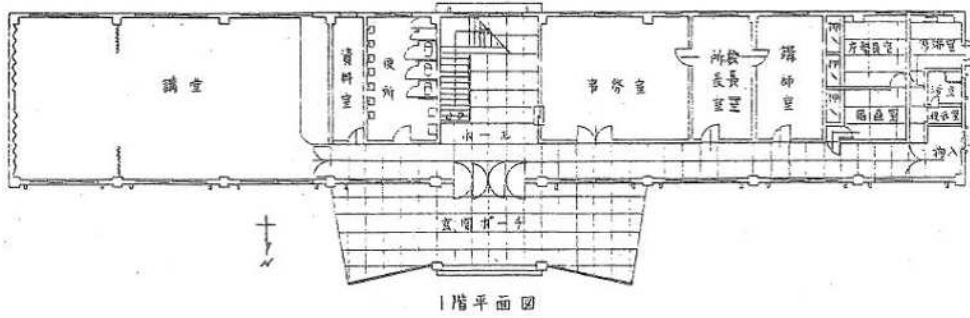
(4) 配置図・平面図

ア 配置図

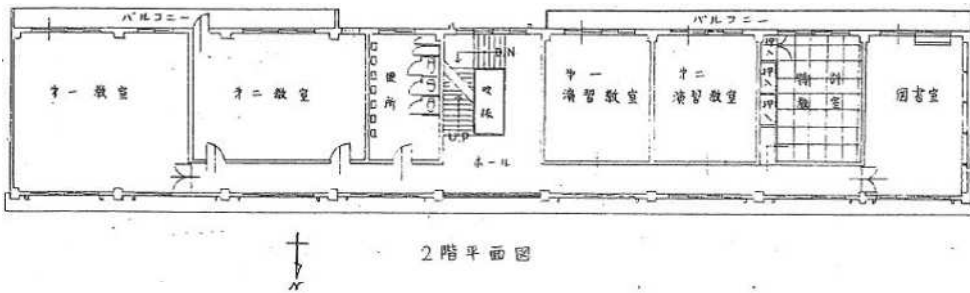


- ① 職員研修所消防学校併設
- ② 消防実験教室 (2階消防所)
- ③ 車 庫
- ④ 自転車置場

イ 平面図 (1階)



ウ 平面図 (2階)





## 中央市旧校舎

### 1 施設（昭和50年8月から平成27年3月まで使用）



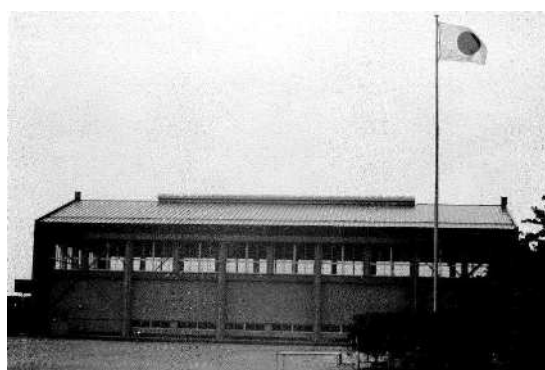
本館 昭和50年当時



本館 平成25年3月



訓練塔・補助塔 昭和50年当時



屋内訓練場 昭和55年当時

### 2 所在地

中巨摩郡田富町（現 中央市）今福991番地

### 3 敷地・建物面積等

(1) 敷地面積 19,974 m<sup>2</sup>

(2) 主要建物（建築面積）

ア 本館（鉄筋コンクリート造3階建て）

(ア) 1階 517.60 m<sup>2</sup>

(イ) 2階 448.30 m<sup>2</sup>

(ウ) 3階 459.50 m<sup>2</sup>

(エ) 塔屋 26.82 m<sup>2</sup>

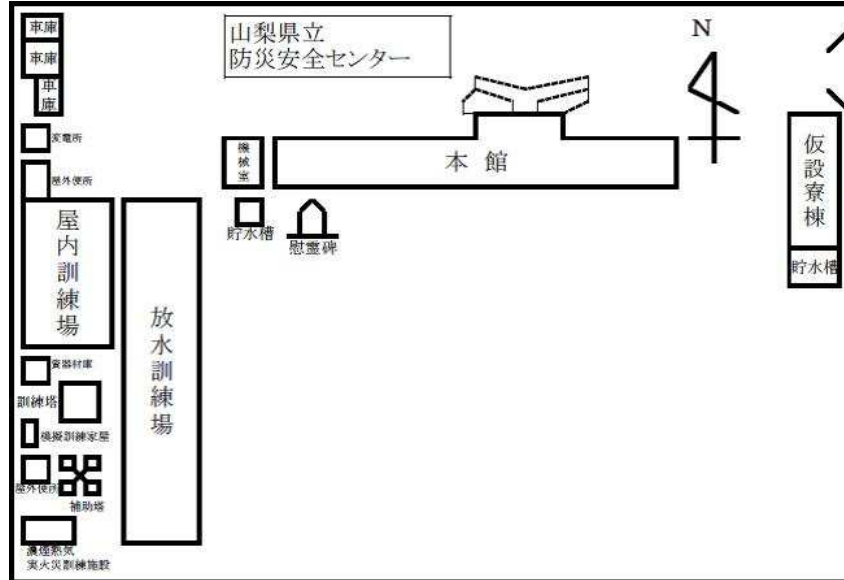
(オ) 機械室 37.80 m<sup>2</sup>

イ 訓練塔（鉄筋コンクリート造地下1階地上6階建て）278.90 m<sup>2</sup>

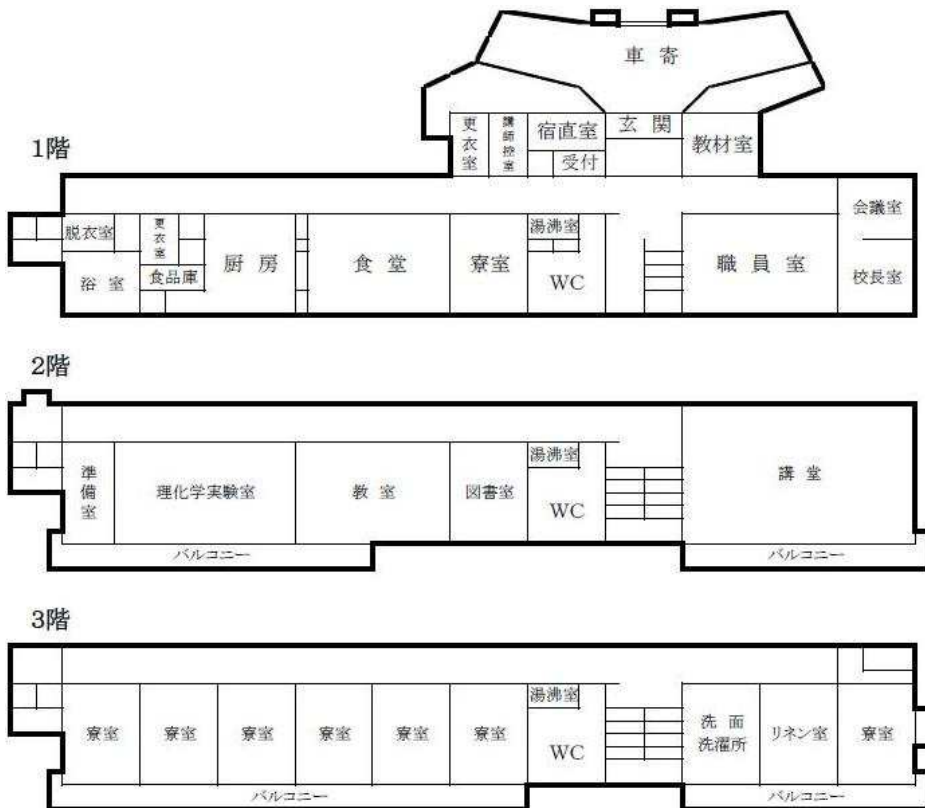
ウ 屋内訓練場（鉄骨造平屋建て）800.00 m<sup>2</sup>

(3) 配置図・平面図

ア 配置図



イ 平面図



#### 4 竣工式





中央市現校舎

1 施設（平成27年3月23日竣工）



教育管理棟・宿泊棟



教育管理棟



宿泊棟



総合訓練棟



山岳救助訓練施設



水難救助訓練施設



屋内訓練場



救助訓練棟



火災濃煙熱気消防訓練設備

2 所在地

中央市今福1029番地1

3 敷地・建物面積等

(1) 敷地面積 約 39,000 m<sup>2</sup>

(2) 主要建物（構造・延べ床面積）

ア 教育管理棟（鉄筋コンクリート造一部鉄骨造2階建て・約 2,223 m<sup>2</sup>）

イ 宿泊棟（鉄筋コンクリート造一部鉄骨造3階建て・約 2,106 m<sup>2</sup>）

ウ 総合訓練棟（鉄骨鉄筋コンクリート造一部鉄骨造5階建て・約 1,464 m<sup>2</sup>）

エ 救助訓練棟（鉄骨3階建て・約 246 m<sup>2</sup>）

オ 屋内訓練場（鉄筋コンクリート造一部鉄骨造2階建て・約 2,261 m<sup>2</sup>）

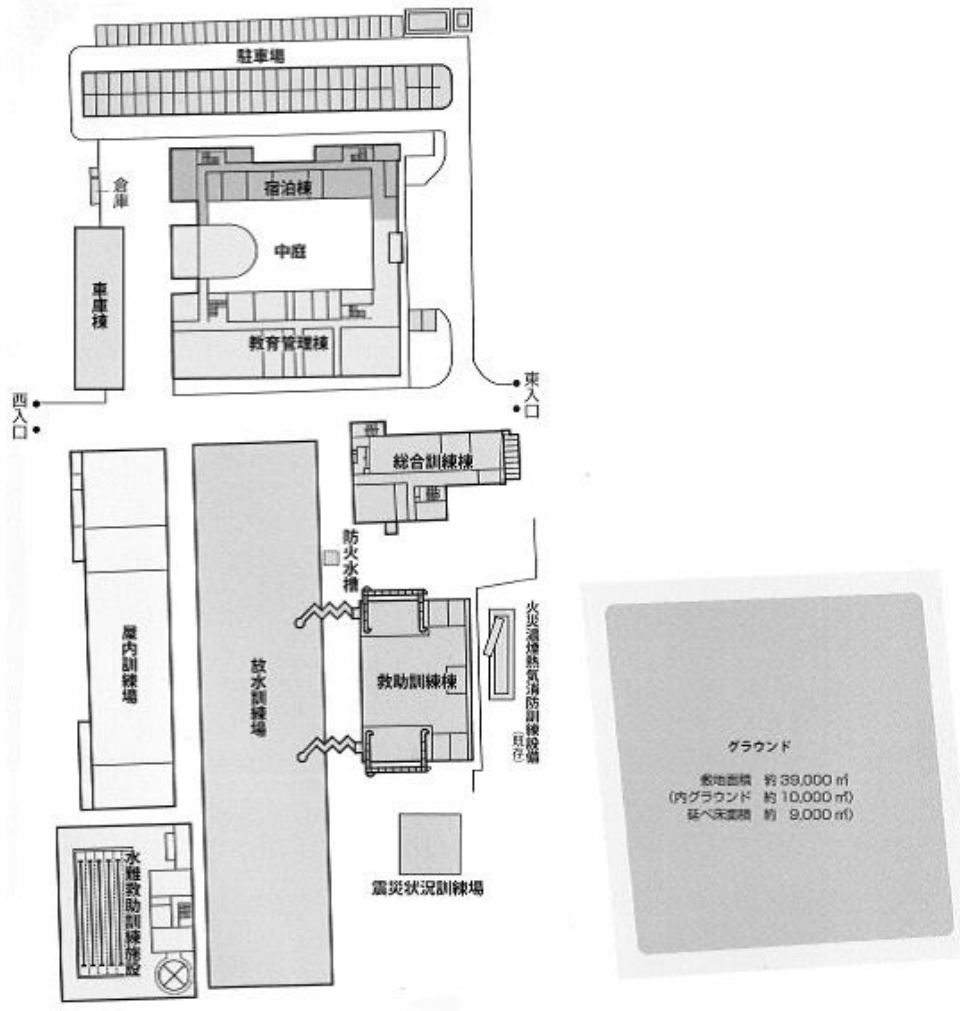
カ 水難救助訓練施設（鉄筋コンクリート造一部鉄骨造2階建て・約 299 m<sup>2</sup>）

キ グラウンド（運転技能訓練場併設）約 10,000 m<sup>2</sup>



(3) 配置図・平面図

ア 配置図



新消防学校と旧消防学校 (H27.6)



新消防学校 (H28.2)

イ 平面図

3



寮室9~15



2階 大教室 (150人収容)

2

普通教室1  
普通教室2  
大教室  
理化学実験室  
薬品庫  
分析室



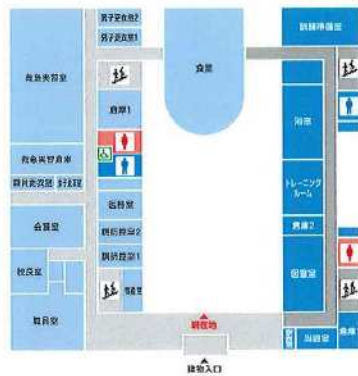
寮室1~8



2階 普通教室(100人収容2分割可)

1

職員室  
会議室  
医務室  
救急実習室  
更衣室



図書室  
トレーニングルーム  
訓練準備室



2階 理化学実験室



2階 分析室



寮室 (個室)



寮室 (共用スペース)



1階 救急実習室

#### 4 竣工式

